

福祉 ユーカリが丘

ユーカリが丘地区社会福祉協議会
 発行人 会長 坪松康隆
 編集 広報事業部
 〒285-0843 千葉県佐倉市中志津2-32-4
 西部地域福祉センター内
 電話：043-460-1781 FAX：043-463-4169
 事務局員勤務：火・水・金の13時～17時
<http://yukari-shakyo.jp/>

サポートシステム愛称決定！ 「スマイルサービス」

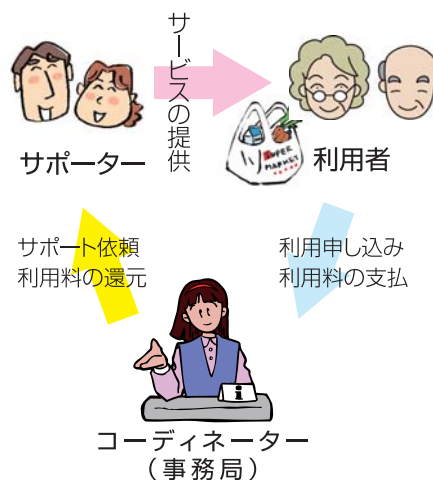
7月1日付発行の広報40号に掲載いたしましたサポートシステム「愛称募集」の記事に対し、地区社協内外より25件の応募がありました。皆様からいただいた作品はどれも「うーん」とうならせるようなものばかりで、選考には大変苦労いたしました。サポートシステム検討委員会で厳選なる審査を行い選考した結果「スマイルサービス」（意味…サポートをされるほうもするほうも笑顔になれるように……）に決定いたしました。

皆様ご応募ありがとうございました。

（ご応募いただきました方々、当選された方にはお礼とともに薄謝を進呈いたしました）

「スマイルサービス」の他候補に挙がったもの2位2件「ゆーゆークラブ」「スマイルクラブ」3位4件「あおぞらクラブ」「ふれあいサービス」「ポケットクラブ」「クローバークラブ」

昨年11月に立ち上げた要支援者サポートシステム検討委員会ですが、「スマイルサービス」来年度発足に向け、検討内容もいよいよ最終段階に入りました。来年2月には答申案をまとめ、3月の福祉委員会で皆さまに検討内容を報告すべく作業をすすめております。



「スマイルサービス」とは

高齢者の方や身体の不自由な方が地域で安心して暮らし続けることが出来るよう地域ぐるみで支えあう仕組みを作るため、要支援者サポートシステム検討委員会を設け現在検討をすすめております。具体的には買い物のお手伝い、粗大ゴミ出しのお手伝い、部屋の掃除など個人が個人を直接サポートするものですが、他地区の事例なども参考に精力的に検討を行っています。

今年度の「敬老事業」の対応について

ユーカリが丘地区社協では例年、市からの委託を受けて9月～10月に「敬老の集い」を実施していましたが、今年度は「新型インフルエンザ」流行の為、市内全ての「敬老の集い」を中止することとなりました。式典は中止となりましたが、記念品は対象者の方全員にお配りすることとなり、自治会の方々の協力を得て無事配布を完了する事ができました。配布については全て手渡しを致しましたので、敬老対象者の方々とささやかなコミュニケーションを図る事ができ大変有意義でした。自治会の方々の手を通じてご長寿をお祝いする心をお届けできたのではないかと考えております。

10月がピークと見られていた新型インフルエンザの感染ですが、11月に入っても佐倉市内の小中学校では学級閉鎖や学年閉鎖が報告されています。高齢者の感染率は比較的低いようですが、感染した場合には重篤化しやすいという情報もあります。今後も感染予防に努められ、来年度の「敬老の集い」には是非お元気で会場にお越しください。お待ちしております。



ユーカリが丘地区のAED設置箇所



①志津コミュニティセンター



⑧井野中学校



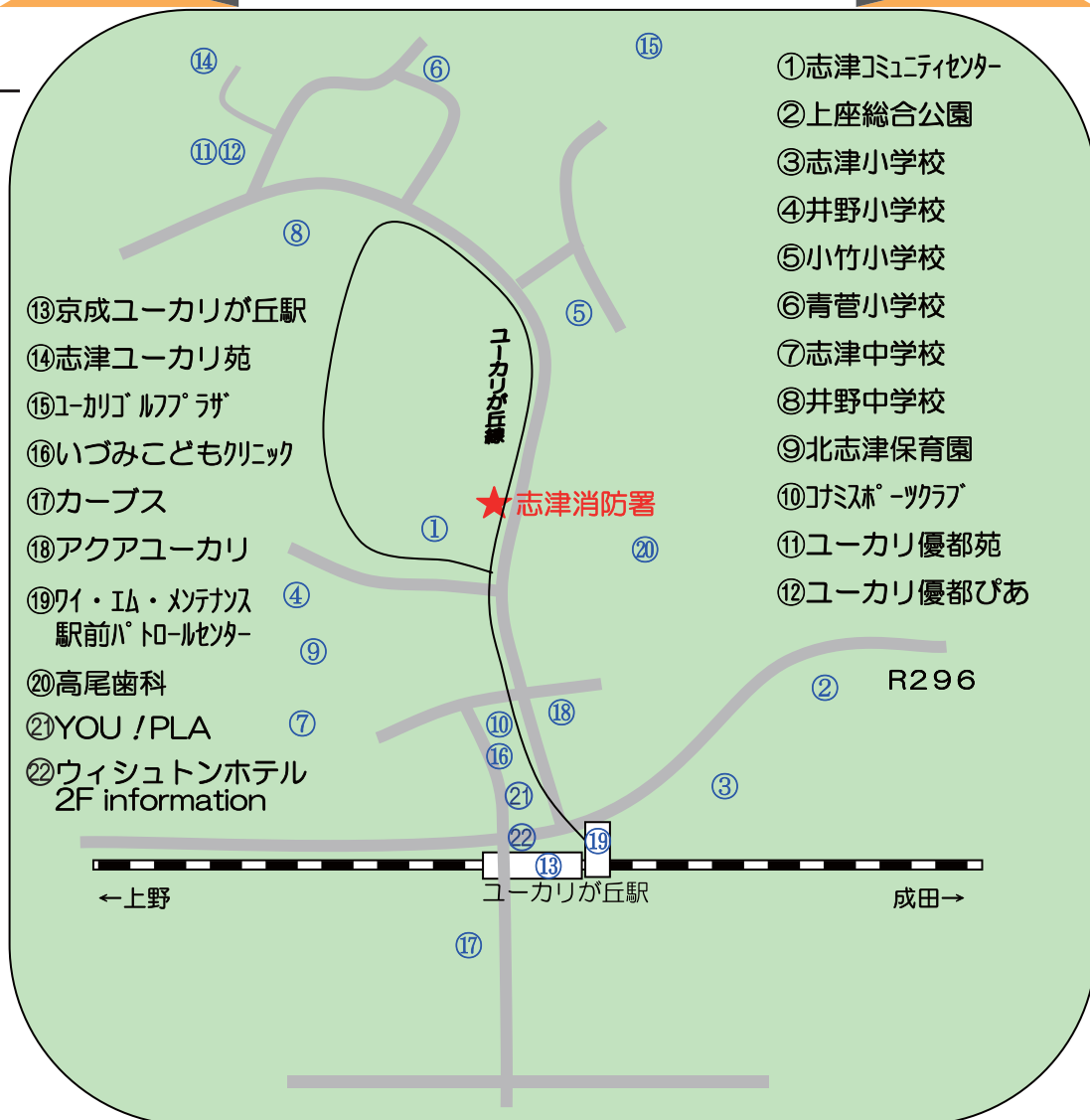
⑬ユーカリが丘駅



⑱アクアユーカリ



⑲YMM駅前パトロールセンター



AEDとは、自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator) のことで、心室細動を起こした心臓 (心室) に、大電流を通じさせることによって、心臓 (心室) のすべての筋肉をいったん収縮 (興奮) させ、リズムを合わせて、元の拍動を取り戻させるものです。突然の心停止では心室細動が最も多く、その心室細動に対する最も効果的な治療は除細動です。平成16年7月より「救命の現場に居合わせた一般人のAED (自動体外式除細動器) 使用が可能」となり、これに伴い佐倉市八街市酒々井町消防組合では、AEDの使用法を含めた救命講習を定期に実施しております。

※ 心室細動…心臓の心室が小刻みにふるえた状態になり、脳やからだに血液を送り出すことができなくなるため、数分間続くと死にいたる危険な不整脈のことです

佐倉市八街市酒々井町消防組合ホームページより <http://www.119-sys.jp/home/home.html>

ユーカリが丘地区には駅や学校など22箇所に「AED」が設置されています。

自治会、地区社協等で実施する「救命・救急講習」に積極的に参加して、いざという時のために備えましょう。救命・救急講習には①救命講習 ②普通救命講習I ③普通救命講習II ④上級救命講習があります。普通救命講習は佐倉市内の消防署でも定期的に行っています。詳しくは佐倉市八街市酒々井町消防組合ホームページ等でご確認ください。

佐倉市ボランティア連絡協議会主催の『第28回ボランティアのつどい』が開催されます

佐倉市ボランティア連絡協議会（V

連）は、佐倉市ボランティアセンターに登録しているボランティアグループと個人ボ

ランティアの有志で運営し、昭和54年（1979年）に発足され、ボランティ

アのつどいを始め各種行事の他に、若い世代の育成や障がい者団体との交流など様々な活動をしています。

今年7月でV連発足満30年を記念し、30周年記念誌の発行や『第28回ボランティアのつどい』ではV連の歌や記念講演等を企画しているそうです。

ユーカリが丘地区社協として災害体験

ブースのお手伝いに参加しますので、大勢の来場をお待ちしています。

※日時 平成22年2月11日（祝）10時～15時

※会場 志津コミュニティセンター

※入場 無料

※内容 記念講演、展示、ボランティア活動の発表、模擬店、災害体験、抽選会など

※新型インフルエンザの影響で中止になる場合もあります。

講習会のお知らせ

テーマ：認知症を学ぶ(サポーター養成講座)

認知症は誰にも起こりうる脳の病気によるものです。ですから他人ごとではなく「自分たちの問題である」という認識を持ち、認知症を正しく理解し、認知症の人やそのご家族の方々を地域で支え見守って行くことが大切です。



◆講座内容◆

- ・テキストによるお話
- ・介護体験談

日時：平成22年1月23日(土)午前9:30～11:30

場所：志津コミュニティセンター

講師：志津南部地域包括支援センター長 脇本英雄さん
家族の会 内田勝也さん

定員：先着35名

申し込み：ユーカリが丘地区社会福祉協議会事務局
043-460-1781 火・水・金13:00～17:00

締め切り：平成22年1月8日(金)

小竹小 米作り体験「稲刈り」



第41号でお伝えした「小竹・米作り体験田」の続きです。小竹小五年生・64名が一生懸命作ったお米を、ついに収穫しました。

9月25日、子供たちは田んぼに集合、待ちに待った稲刈りです。植えたときには、あんなに小さかった苗が、今は一杯実をつけて金色にピカピカ光っています。子供たちの目もキラキラ光っています。

「鎌はこう持って、稲をこうやって刈るんだよ。足を切らないよう気をつけて」何しろ初めてのことで、大人たちもハラハラ。慣れない手つきで稲刈りを開始。とても上手な子、恐る恐る稲を刈る子。すっ

「うちの子は、1年生だけど、5年生になるまで続けて」なんて、お母さんからリクエストがあったりして、お手伝いた「田んぼ爺さん」達もやる気満々。来年もお米を作ります。

子供たちにとって、忘れられない思い出を作ってくれた田植えでしたが、きつとご協力いただいたPTAの皆さんも、田んぼ爺さん達も、同じ想いだったと思います。

子供たちが刈り取った………稲を束ねて………おだかけ(稲架で稲をほすこと)



「がんばれ未来のJリーガー!」

志津4地区社協主催『第14回志津4地区社協杯争奪サッカー大会』

9月12日(土) ユーカリが丘南公園

朝から冷たい小雨が降る中、サッカー大会がユーカリが丘南公園自由広場で開催されました。大会が始まる頃には雨も上がり、それぞれのユニフォームを着た子供たちが元気にボールを追いかけていました。

朝からの雨でグラウンドがぬかり滑って走りにくかったり、ボールが思うように飛んでくれなかったりしていましたが、ゴール目がけて一生懸命に頑張っていました。

各学年の順位は次の通りです。



1年生の部	優勝	志津FC A
準優勝	中志津SC	
3位	ユーカリが丘SC	
2年生の部	優勝	ユーカリが丘SC A
準優勝	志津FC B	
3位	中志津SC A	
敢闘賞	ユーカリが丘SC B	
3年生の部	優勝	ユーカリが丘SC A
準優勝	中志津SC	
3位	志津FC	
4年生の部	優勝	ユーカリが丘SC B
準優勝	ユーカリが丘SC A	
3位	志津FC B	

自閉症について学ぶ

福祉委員会と福祉委員研修

11月8日(日) 西部地域福祉センターにおいて、2009年度第3回福祉委員会と福祉委員研修会が開催されました。

福祉委員研修会では『自閉症について学ぶ』をテーマに、佐倉市社会福祉協議会のボランティアコーディネーターであり、当地区社協の福祉委員で当事者の母親でもある菅原喜美恵氏に講師をお願いしました。

以前は非常ボタンを押したり、鉄塔や屋根など高い所に登ったり、線路に入って物を置いたりなど、様々な行動(こだわり)をしていたそうです。思春期には、寝ない食べないトイレに行かないでガリガリに痩せてしまった、能面のように表情がなく唸ってばかりいた時期もあったそうです。

一般的に障がいとは身体・知的・精神に大分され、自閉症は知的障がいに区分されており、佐倉市の平成19年度における療育手帳(知的障がい者に発行)は623人に発行されていますが、発行は申告制であるため実際にはこれ以上の人数が予想されています。

自閉症の人は自分の好きな事(こだわり)が出来なかったり上手いかなかったりし、ストレスを感じた場合は暴れる(パニック)こともあります。そのような場面を見かけたら、周囲の安全を確認し落ち着くまで暖かい目で見守ってください。また、重度の知的障がいがある人も年相応のプライドを持っています。その人に寄り添い共感する事が一番大切です。

自閉症は生まれつきの脳機能のアンバランスで、はつきりした原因はわからず、知的障がいを伴わない人(高機能自閉症)・知的と言葉に障がいのない人(アスペルガー症候群)や記憶力に優れた人もいます。100人いれば100人とも違う障がいです。

誰もが地域で安心して暮らしていけるよう、意識や見方を変えていく事が大切と考えさせられた研修会でした。

また、自閉症という漢字から『自分の殻にこもる』と誤解されやすいですが、自分の気持ちに素直に行動するので自閉ではなく自閉とも言える。ただ、あまりに感情を素直に表す(大声で怒ったり暴れたり、突然笑ったりなど)ので、家族としては困った障がいでもあるそうです。22才になる息子さんは、今はだいたい落ち着いているそうですが、

※障がいについて
もっと知りたい方は、佐倉市障害福祉課のホームページに掲載されている障がいのある方へのサポートブックをご覧ください。



ユーカリが丘地区自治会協議会について

ユーカリが丘地区の自治会が協力して「自治会協議会」として活動しておりますので、ご紹介させていただきます。

自治会協議会って何をいつ開催するの？

・本会は、ユーカリが丘地区の自治会26団体※から構成されています。主に環境・福祉・防災防犯に関して、各地域のいろいろな問題についてお互いに情報交換をするほか、各自治会だけでは解決が難しい、共通、かつ、広域にわたる問題の解決に努力しています。

※ユーカリが丘1丁目～7丁目、宮ノ台1丁目～5丁目、上座第1町会～第7町会、小竹区、井野東1区、2区、先崎区、青菅区、ユーカリ殖産、南ユーカリが丘、スカイプラザステーションタワー、プレシオ南ユーカリが丘

どんな活動をしているのですか？

・皆さまに身近なところでは、昨春秋、ユーカリが丘特急停車につき署名活動を実施しました。そして、京成電鉄株式会社本社を訪問、特急停車の要請を行いました。その他、昨年度は次のような活動を行っています。



特急停車要請 09/10/15

①佐倉市長との懇談会開催
道路、環境問題等、各自治会の問題を集約して提出した要望事項に対して、佐倉市より回答・説明を受けました。

②防災フォーラム開催

防災時の心得、当地区の自主防災の取り組み等、専門の方に講演を頂き、200名を超える参加者がありました。

③災害時における見守り制度に関する事例紹介
高齢者・独居の方を対象にしたこの制度に関する地区社会福祉協議会の案を理事会で説明しました。また、宮ノ台1丁目の実施事例を紹介してもらいました。



佐倉市長との懇談会 21.11.15

新井会長（ユーカリが丘7丁目自治会長）談
今年度も昨年度と同様の活動を継続して実施しています。10月15日には京成電鉄に8名で特急停車の要請をして参りました。実現にはまだまだハードルもありますが、周辺の開発が進むにつれてユーカリが丘駅の乗降客数も伸びているので引き続き要請していきたいと思っています。また、11月15日、佐倉市長との懇談会を開催しました。



新井会長

協議会の活動は、あまり知られていないのが現状です。今年度から広報活動を積極的に行い、地域住民の方に活動内容等を随時、お知らせしていきます。（ユーカリが丘地区自治会協議会広報担当）

副会長友塚

まちの話題

地域の祭礼と行事について

（上座 井野、青菅、小竹、先崎）

上座 熊野神社 例祭 10月15日

天王様（てんのうさま）八坂神社、例祭7月11日

石尊様（せきそんさま）阿夫利神社、例祭7月27日

井野 八社宮 辻ぎり 1月25日

本村では辻ぎりグループ6組に分かれて、オーツジとコツジを作り地区の出入り口にオーツジ（6個）をコツジは各家の門につける。

青菅 稻荷神社 2月初午

小正月行事として、「どんどれえ」1月14日 夕方6時頃点火、行事の詳細は「佐倉地方文化財」第10号（昭和53年刊）

小竹 四社大神 例祭 10月15日

（神輿の渡御は3年毎）

先崎 鷲神社 例祭11月酉の日

（神輿の渡御は3年毎）

※例祭日は最近、定められた日の近くの、土日祝祭日に行くことが多くなったので、事前に日程等のご確認をお願いします。（又、各行事は、地元の人にとっては、厳粛で年に1回の重要なものですので、礼を失わないようにしたいものです。）



点火前のどんどれえ



井野の「辻ぎり」

赤い羽根街頭募金に ご協力ありがとうございました

10月1日、ユーカリが丘駅改札口とサティス口付近で、赤い羽根の街頭募金を実施しました。今年も、佐倉西高校や志津中学校の生徒や先生方も参加いただき、総勢32名で2時間ほど募金を呼びかけました。

高校生や中学生の元気な声に、多くの方が募金に協力してくれました。本当にありがとうございました。集まった募金47,473円は、佐倉市社会福祉協議会にお届けしました。



◎寄付ありがとうございました

・「いちご会」様……………10,000円
・上座15日会様……………5,345円
・京葉食品コンビニート協議会様……………ケーキ

「歌声喫茶 カフェ・ユーカリ」の活動予定について

「歌声喫茶 カフェ・ユーカリ」につきましては、歌うことによる飛沫感染の危険、小中学校の感染状況等を考慮しもうしばらくお休みと致します。1月以降の開催につきましては、事務局にお問い合わせください。

(043-460-1781 火・水・金 13:00～17:00)

利用者の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

「100円喫茶」「いきいきサロン」の活動予定について

新型インフルエンザ感染拡大予防のため9月から11月までお休みしておりました「100円喫茶」「いきいきサロン」は、利用者の皆様の現在までのご様子や、事業内容の性格、佐倉市内の感染状況等を総合的に考え判断した結果、**12月より再開**することと致しました。ただし、引き続き新型インフルエンザ感染予防の為、体調の悪い方、発熱、咳症状のある方は、参加をご遠慮いただきますようご協力をお願い致します。

「100円喫茶」12月からの開催予定

開催場所	開催日時	12月	1月	2月	3月
かがやき喫茶 ユーカリが丘第1集会所 461-7923	第4火 13:30～15:30	22	お休み	23	23
ほほえみ喫茶 宮ノ台自治会館	第4火 13:30～15:30	22	26	23	23
わいわい喫茶 ユーカリ殖産自治会館 461-2589	第4土 13:30～15:30	12 (第2土)	23	27	27
ふれあいサロン ユーカリが丘五番町ハイツ集会所	第2日 13:30～15:30 12・1月は10:00～12:00	18 (第3金)	15 (第3金)	14	14
さわやかブラザ ユーカリが丘第2集会所	第2金 13:30～15:30	11	8	12	12
憩いの場ふれあい喫茶 上座集会所	第2水 10:00～15:00	9	13	9 (第2火)	11 (第2木)
みんなの広場 志津コミュニティセンター	第3水 13:30～15:30	16	20	17	17

問い合わせ先 事務局043-460-1781

ボランティア活動に 参加しませんか？

あなたも「100円喫茶」や「いきいきサロン」のスタッフとしてボランティア活動に参加しませんか？無理なくできることから始めましょう！ステキな仲間があなたを待っています！年齢性別問いません。ユーカリが丘地区社協の活動にどうぞお気軽に参加してください。申し込みは事務局まで。

・100円喫茶・いきいきサロン・「カフェ・ユーカリ」

TEL 460-1781

FAX 463-4169

火・水・金 13:00～17:00



平成21年度福祉功労者表彰

今年度はユーカリが丘地区社会福祉協議会の福祉委員の中から、次の方々が表彰されました。

会長表彰（役員、評議員、委員8年以上）

稲坂 稔、恵下幸子、恵下 均、

金田田鶴子、清水賢二、末光啓吾、

菅原喜美恵、杉原次夫、

高橋京子、土屋千穂、

中村徳一、長谷川敦夫、

保谷信子

福祉活動功労者（5年以上）

町澤澄子

（敬称略）

おめでとうございます



編集後記

昨年3月から早朝の「田んぼ歩き」をはじめました。

澄み切った空気、鳥のさえずり、これぞ日本の山里。

桜の季節に上座公園へ行けば、ラジオ体操に集う人々。

知り合いのような顔をして、「ソレ、イチヂクニヤン」。

稲の成長に季節を感じ、歩き続けるとあつという間に実りの秋。

「田んぼ歩き」のメリット。

◆一人出来る ◆季節を感じられる

◆足腰が強くなり、風邪を引きにくい

◆めしと酒がうまい、うま過ぎる

Y.W.